

## 論文：

- 田中靖久：頸部神経根症の症候学における留意点．脊椎脊髄 35：209-217，2022
- 田中靖久：C7, C8, T1神経根症の診断と治療：脊椎外科医の立場から．関節外科 41：20-31，2022
- 田中靖久：手指の運動麻痺の局在診断．下垂指を中心に．脊椎脊髄 34：371-377，2021
- 田中靖久：頸部神経根症を正しく診断するためのポイント．脊椎脊髄 33：682-689，2020
- 田中靖久：頸椎椎間板ヘルニアによる強い上肢・肩甲部痛に対する治療法．日本医事新報 No. 4860：60，2017
- 田中靖久：T1神経根症とその特徴的症候．脊椎脊髄 30：107-110，2017
- 田中靖久：頸部神経根症の手の症候—他疾患との鑑別点—．MB Orthop 29(10)：6-12，2016
- 田中靖久：頸部神経根症．今日の治療指針2016年版：1106-1107，医学書院，2016
- 田中靖久：頸椎疾患による上肢帯麻痺．脊椎脊髄 28：173-178，2015
- 田中靖久，他：骨粗鬆症性椎体圧潰後の麻痺に対する脊柱短縮術．骨粗鬆症患者の骨折治療：238-244，真興交易（株）医書出版部，2014
- 田中靖久：頸部の神経根症と脊髄症の特徴的症候．脊椎脊髄 27：51-55，2014
- 田中靖久：頸部神経根症．痛みの診療ベストプラクティス：34-35，メディカルレビュー社，2014
- 田中靖久：頸部神経根症．中村利孝監修．今日の臨床サポート．永井良三ほか編．エルゼビア・ジャパン，ウェブサイト：<http://clinicalsup.jp/jpoc/>，2013
- 田中靖久：頸部脊髄症．今日の治療指針2012年版：897-898，医学書院，2012
- 田中靖久：頸椎疾患由来の手の症候—他疾患との鑑別点—．現代鍼灸学 11：27-33，2011
- 田中靖久：頸部神経根症の手の症候—特に下垂指（drop fingers）について．脊椎脊髄 24：677-682，2011
- 田中靖久：頸椎疾患の手指のしびれ—他疾患との鑑別点．脊椎脊髄 24：447-451，2011
- 田中靖久，他：骨粗鬆症性椎体骨折後の遅発性麻痺に対する脊柱短縮術．J Spine Res 1：78-84，2010
- 田中靖久：頸部痛と肩こり—新知見と既成概念への疑問—．Modern Physician 30：227-231，2010
- 田中靖久：変性頸椎由来の頸部痛—神経根性頸部痛と既成概念への疑問—．整・災外 53：13-18，2010
- 田中靖久：頸部神経根症．今日の治療指針2009年版：778-779，医学書院，2009
- 田中靖久：頸椎症由来の頸部痛．医学のあゆみ 226：1097-1100，2008
- 田中靖久：腰部脊柱管狭窄症について—健脚を守るために—．日臨内科医会誌 22：351-358，2007
- 田中靖久：頸部神経根症に対する肉眼下の後方椎間孔拡大術．J MIOS No. 45：17-20，2007
- 田中靖久：高齢者の腰痛．老年医学 45：1007-1011，2007
- 田中靖久：頸椎椎間板ヘルニア．最新整形外科学大系、第11巻、頸椎・胸椎：264-272，中山書店，2007
- 田中靖久：頸部脊椎症（変形性頸椎症）．最新整形外科学大系、第11巻、頸椎・胸椎：273-277，中山書店，2007
- 田中靖久：頸部椎間板症、頸部椎間関節症．最新整形外科学大系、第11巻、頸椎・胸椎：278-279，中山書店，2007
- 田中靖久：馬尾腫瘍．今日の治療指針2007年版：739-740，医学書院，2007
- 田中靖久：頸部神経根症による下垂指（drop fingers）—その症候の特徴—．整・災外 49：1261-1267，2006
- Tanaka Y, et al: Surgery for ossification of the ligamentum flavum. In: Yonenobu K, Nakamura K, Toyama Y, eds. OPLL. 2nd ed. Tokyo, Springer; 2006: 265-269
- Tanaka Y, et al: Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. Spine 31:

E568-573, 2006

- 田中靖久：頸椎椎間板ヘルニア．脊椎脊髄 19：485-491, 2006
- 田中靖久：頸部神経根症治療成績判定基準．脊椎脊髄 19：300-302, 2006
- 田中靖久，他：化膿性・結核性脊椎炎．整形外科専門医をめざすための経験すべき外傷・疾患97：246-250, メジカルビュー社, 2006
- 田中靖久，他：脊髄係留症候群に対する脊柱短縮術．臨整外 40：633-638, 2005
- 田中靖久，他：骨粗鬆症性椎体圧潰後の麻痺に対する脊柱短縮術．骨・関節・靭帯 18：409-414, 2005
- 田中靖久：中下位頸椎部の前方除圧固定術．整形外科術前・術後のマネジメント第2版：291-293, 医学書院, 2005
- 田中靖久：中下位頸椎の症候一神経根症、脊髄症の臨床的特徴と高位診断の指標．脊椎脊髄 18：408-415, 2005
- 田中靖久：頸部神経根症によるdrop fingers（下垂指）．脊椎脊髄 18：578-583, 2005
- 田中靖久，他：骨粗鬆症性椎体圧潰後の遅発性麻痺に対する脊椎短縮術．臨整外 40：497-501, 2005
- 田中靖久：腰痛の疫学．CLINICAL CALCIUM 15：35-38, 2005
- Tanaka Y, et al: Lumbar spinal canal stenosis in an aging society: observations based on the registered cases of spinal surgeries for 15 years. WHO-Collaborating Center Monograph No.6 (Proceedings of the Fifth WHO-CC Symposium Sendai, October 8-9, 2004): 1-6, 2004
- 田中靖久，他：胸椎後縦靭帯骨化症の除圧術直後の麻痺悪化例．厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業、脊柱靭帯骨化症に関する調査研究、平成15年度総括研究報告書：80-86, 2004
- 田中靖久，他：Kummell病に対する後方進入脊柱短縮術．日整会誌 78：265-269, 2004
- 田中靖久，他：下垂指（drop finger）を来す頸部神経根症．臨整外 39：475-480, 2004
- 田中靖久：頸椎後方椎間孔拡大術．関連する解剖と術式．脊椎脊髄 17：432-437, 2004
- 田中靖久：頸椎椎間板ヘルニア．今日の整形外科治療指針（第5版）：584-586, 医学書院, 2004
- 田中靖久：頸椎症性神経根症．今日の整形外科治療指針（第5版）：586-587, 医学書院, 2004
- 田中靖久：頸部神経根症と頸部脊髄症の診断：特徴的症候と高位診断．MB Orthop 16:13-20, 2003
- 田中靖久，他：手術頻度からみた脊椎・脊髄疾患の変遷—14年間の手術登録から—．整・災外 46：391-398, 2003
- 田中靖久：結核性脊椎炎．MB Orthop 15:125-129, 2002
- 田中靖久：X線診断Q & A、C5神経根症．整形外科 53：1327-1328, 2002
- 田中靖久：頸部神経根症に対する後方椎間孔拡大術．脊椎脊髄 15：575-580, 2002
- 田中靖久，他：神経根性頸部痛．臨整外 37：385-389, 2002
- 田中靖久，他：胸椎後縦靭帯骨化症に対する後方進入脊髄前方除圧術．脊椎脊髄 15：113-117, 2002
- Tanaka Y, et al: Trabecular domain factor and its influence on the strength of cancellous bone of the vertebral body. Calcif Tissue Int 69: 287-292, 2001
- 田中靖久：骨粗鬆症における骨梁構造と力．日本実験力学会、第1回バイオメカニクス分科会講演論文集：39-42, 2001
- 田中靖久，他：組織像からみた椎間板ヘルニアの発生機序．脊椎脊髄 14：265-269, 2001
- 田中靖久：専門医トレーニング講座／画像篇 [48]．臨整外 36：863-866, 2001
- 田中靖久，他：頸部椎間板ヘルニアの保存的治療．整形外科有痛性疾患保存療法のコツ（上）：95-99, 全日本出版会, 2000
- 田中靖久，他：頸椎症性神経根症．実地医家のための痛み読本：167-171, 永井書店, 2000

- 田中靖久, 他: 化膿性・結核性脊椎炎. 整形外科専門医をめざすための経験すべき外傷・疾患88: 233-237, メジカルビュー社, 2000
- 田中靖久, 他: 頸部神経根症と頸部脊髄症の症候による診断. NEW MOOK 整形外科 No.6 頸椎症: 30-38, 金原出版, 1999
- 田中靖久, 他: 頸部神経根症における障害神経根の診断. 脊椎脊髄 12: 761-765, 1999
- 田中靖久, 他: 頸部神経根症の手術. 脊椎脊髄 12: 791-796, 1999
- 田中靖久, 他: 骨折後の後弯変形に対する脊柱短縮楔状骨切り術. 新OS NOW No3 脊椎外傷の手術療法: 138-143, メジカルビュー社, 1999
- 田中靖久, 他: 脊髄腫瘍の再手術. 整・災外 42: 1425-1432, 1999
- 田中靖久, 他: 超高齢者の脊椎手術—10年の手術登録にみる動向—. 整・災外 42: 391-399, 1999
- Tanaka Y, et al: Cervical radiculopathy and its unsolved problems. Current Orthopaedics 12: 1-6, 1998
- 田中靖久, 他: 頸部神経根症に対する椎間孔拡大術の改良とその成績. 東日本整災会誌 10: 488-493, 1998
- 田中靖久, 他: 下部頸椎の固定術. MB Orthop 11: 27-34, 1998
- 田中靖久, 他: 頸椎捻挫. NEW MOOK 整形外科 No.4 脊椎・脊髄損傷: 181-187, 金原出版, 1998
- 田中靖久, 他: 中下位頸椎部の前方除圧固定術. 整形外科術前・術後のマネジメント: 241-243, 医学書院, 1998
- 田中靖久, 他: 腰椎分離症および腰椎分離すべり症の成因、分類、臨床像. MB Orthop 10: 7-15, 1997
- 田中靖久, 他: 胸部椎間板ヘルニアの発生機序: 剖検例の組織学的検討. 脊椎脊髄 10: 479-483, 1997
- 田中靖久, 他: 頸部神経根症に対する保存的治療の成績とその予測. 整・災外 40: 167-174, 1997
- 田中靖久, 他: C8神経根症の治療. 臨整外 32: 435-439, 1997
- 田中靖久, 他: 椎間孔拡大術(神経根除圧術). OS NOW No21 頸椎・胸椎疾患の手術療法: 108-114, メジカルビュー社, 1996
- 田中靖久, 他: 上肢帯の筋萎縮をきたす頸椎変性疾患の脊柱因子. 整・災外 39: 117-123, 1996
- 他

講演:

1996. 6. 17. : 手指のしびれをきたす整形外科疾患. 塩釜医師会第120回画像診断勉強会.
1999. 12 : Cervical radiculopathy and its unsolved problems. The 4th spine seminar and training course. ホーチミン市, Viet Nam
2000. 2. : 頸部神経根症とその未解決の問題. 秋田大学整形外科脊椎外科懇話会
2001. 9. 20. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. 栗原郡医師会講演会.
2001. 11. 10. : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第30回広島脊椎脊髄セミナー、広島市
2001. 11. 22-23: 骨粗鬆症における骨梁構造と力. 日本実験力学学会、第1回バイオメカニクス分科会、仙台
2001. 12. 8. : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第380回東北大学整形外科談論会
2002. 4. 6. : 頸部神経根症と頸部脊髄症の症候による診断. 第12回北農会、古川市

2002. 5. 25. : 頸部神経根症の病態と治療. 第57回東海脊椎外科研究会、名古屋市
2002. 7. 6. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. 宮城県臨床整形外科医会. 仙台市
2002. 8. 7. : Cervical radiculopathy: level diagnosis and surgical treatment. Instructional course on cervical spine surgery. 国立マレーシア大学病院 (HUKM) . Kuala Lumpur, Malaysia
2003. 7. 12. : 頸椎変性疾患の症候における新知見. 第60回秋田県北整形外科医会. 大館市 (秋北ホテル)
2003. 9. 19. : 頸椎変性疾患由来の痛み・麻痺についての新知見. 仙台市整形外科医会 (のいず会)、仙台市 (江陽グランドホテル)
2003. 11. 15. : 頸部神経根症と頸部脊髄症の症候による診断. 福島県臨床整形外科医会、郡山市
2004. 3. 13. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. 山形県整形外科開業医会. 鶴岡市 (東京第1ホテル鶴岡)
2004. 5. 21 : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第77回日本整形外科学会. 神戸市
2004. 11. 16 : 骨粗鬆症性脊椎骨折後の遅発性麻痺に対する脊柱短縮術. 第15回千葉骨折研究会. 千葉市 (オークラ千葉ホテル)
2005. 1. 26 : 骨粗鬆症性脊椎骨折後の遅発性麻痺に対する脊柱短縮術. 第2回EBMセミナー. 仙台市 (勝山館)
2005. 7. 1 : 頸椎変性疾患の症候における新知見. いわき市医師会整形外科部会学術講演会. いわき市 (報徳苑)
2005. 7. 2 : 頸椎変性疾患由来の痛み・麻痺についての新知見. 第27回大阪脊椎外科フォーラム. 大阪市 (リーガロイヤルNCB)
2005. 7. 15 : 骨粗鬆症の診断と治療. 仙台市骨粗鬆症検診登録研修会. 仙台市医師会館
2005. 8. 19. : 頸部の神経根症と脊髄症の症候による診断. 第6回水戸整形外科懇話会・水整会、水戸市 (水戸京成ホテル)
2005. 8. 24. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. (北海道医師会認定生涯教育講座) 小樽市医師会整形外科部会. 小樽市 (ヒルトン小樽)
2005. 8. 28 : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第16回安比夏季セミナー. 松尾村 (安比グランドホテル)
2005. 10. 7 : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第8回置賜整形外科懇話会. 米沢市 (グランドホテル米沢)
2005. 10. 11. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. 第171回広南臨床研究会 (二火会). 宮城社会保険病院 3F 会議室
2005. 11. 13. : 腰部脊柱管狭窄症. 第12回健脚を血管病から守る公開シンポジウム. エルパーク仙台
2005. 11. 26. : 後縦靭帯骨化症の病態と治療. NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC) 、仙台市委託事業、医療講演会、仙台市戦災復興記念館4F第2会議室
2006. 3. 3. : 頸部神経根症とその未解決の問題. 第11回静岡イニングカンファランス. 静岡市 (ホテルソシア静岡)

2006. 6. 3. : 後縦靭帯骨化症の症状と治療. 「後縦靭帯骨化症友の会」発足記念基調講演、NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台市青年文化センター
2006. 7. 6 : 骨粗鬆症の診断と治療. 仙台市骨粗鬆症検診登録研修会. 仙台市医師会館
2006. 9. 26 : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 宮城県臨床内科医会 (仙北地区). 大崎市芙蓉閣
2006. 10. 3. : 脊柱短縮術の実際. 第1回北九州整形外科手術セミナー. 北九州市 (リーガロイヤルホテル小倉)
2006. 10. 17. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患－その鑑別の要点－. 山形市医師会臨床集談会. 山形市医師会館
2006. 11. 18. : 脊柱短縮術の実際. 第34回秋田県脊椎脊髄病研究会. 秋田組合病院2F 大会議室
2007. 3. 7. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 宮城県臨床内科医会 (石巻地区). 石巻グランドホテル
2007. 3. 15. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 宮城県角田市医師会学術講演会. 角田市医師会会館
2007. 4. 5. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 寒河江西村山郡医師会学術講演会. グランデール寒河江
2007. 5. 30. : 脊柱短縮術の実際. 庄内整形外科医会学術講演会. ガーデンパレスみずほ、酒田市
2007. 7. 14. : 後縦靭帯骨化症の病態と治療. 「後縦靭帯骨化症友の会」医療講演会 NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台市青年文化センター
2007. 8. 25. : 脊椎脊髄疾患の主要症状と臨床診断. 第5回日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医研修会. 東京コンファレンスセンター
2007. 9. 15. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 天童市医師会学術講演会. 天童ホテル
2007. 9. 26. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 仙台市医師会宮城野若林区学術講演会. 江陽グランドホテル
2007. 10. 23. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 宮城県臨床内科医会 (仙南地区) 学術講演会. 柴田郡柴田町 (ホテル原田inさくら)
2007. 11. 22. : 頚椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 第14回中越整形外科手術手技講演会. ホテルニューオータニ長岡
2007. 11. 30. : 増加する腰部脊柱管狭窄症－健脚を守るために－. 宮城県臨床内科医会 (気仙沼地区) 学術講演会. サンマリン気仙沼ホテル観洋
2008. 2. 16. : 頚椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 第2回NSG頚椎セミナー. 名古屋大学病院
2008. 7. 12. : 後縦靭帯骨化症の病態と治療. 「後縦靭帯骨化症友の会」医療講演会 NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台メディアテーク

2008. 8. 2. : 脊椎脊髄疾患の主要症状と臨床診断. 第6回日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医研修会. 東京コンファレンスセンター
2008. 8. 30. : 頰椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 第2回山形脊椎懇話会. 山形キャッスルホテル
2008. 9. 26. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. 第248回尾花沢・大石田臨床懇話会. みやこ
2008. 10. 13-16 : Cervical radiculopathy and its unsolved problems  
Spinal shortening osteotomy for Kummell disease  
Surgeries for spine tumors  
第6回パラグアイ整形外科学会, Asuncion, Paraguay
2009. 2. 21. : 頰椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 宮城県臨床整形外科医会. 江陽グランドホテル
2009. 3. 14. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. 第4回久留米脊椎・脊髄病セミナー. マリターレ創世
2009. 3. 19-22 : Posterior foraminotomy for cervical radiculopathy  
Spinal shortening osteotomy  
Surgeries for thoracic myelopathy  
AO Spine seminar, Hong Kong & Taiwan
2009. 5. 23. : 頰椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 宮城県整形外科勤務医会. 大正製薬仙台支店
2009. 7. 11. : 後縦靭帯骨化症の病態と治療. 「後縦靭帯骨化症友の会」医療講演会  
NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台メディアテーク
2009. 8. 22. : 脊椎脊髄疾患の主要症状と臨床診断. 第7回日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医研修会. 東京コンファレンスセンター
2009. 8. 26. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. 埼玉西部脊椎疾患セミナー. 川越プリンスホテル
2009. 10. 4. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. 山形県接骨師会山形支部秋季学術講習会. 山形国際ホテル
2009. 10. 30. : Posterior spinal shortening for tardy paralysis following vertebral body collapse caused by osteoporosis. Combined SICOT/RCOST 2009 annual meeting. Pattaya Exhibition and Convention Hall (PEACH), Thailand
2009. 11. 24. : 増加する頰部脊髄症と腰部脊柱管狭窄症. 山形県社会保険審査委員会学術講演会. 山形県社会保険診療報酬支払基金
2010. 4. 24. : 変性頰椎由来の痛みと麻痺—新知見と既成概念への疑問—. 第39回日本脊椎脊髄病学会 教育研修講演28. 高知県立県民文化ホール
2010. 4. 29. : 頰椎由来の痛み・麻痺についての新知見. 第31回現代医療鍼灸臨床研究会. 東京大学鉄門記念講堂
2010. 6. 19. : Spinal shortening for tardy paralysis following vertebral body collapse caused by osteoporosis. 57th Continuing Orthopaedic

- Education (COE). Kusuma Agro Wisata Hotel, Batu-Maklang, East Java, Indonesia
2010. 7. 3. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患. 「後縦靭帯骨化症友の会」医療講演会 NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台メディアテーク
2010. 9. 18. : Spinal shortening for tardy paralysis following vertebral body collapse caused by osteoporosis. First Northeast China International Orthopaedic Forum. Dalian, China
2010. 10. 2. : 変性頚椎由来の痛みと麻痺—新知見と既成概念への疑問—. 第69回山形整形外科研究会. 大手門パルズ、山形市
2010. 10. 17. : 増加する腰部脊柱管狭窄症—健脚を守るために—. 山形県接骨師会山形支部秋季学術講習会. 山形国際ホテル
2010. 11. 17. : 増加する頚部脊髄症と腰部脊柱管狭窄症. 第2回北村山 Expert Meeting. 花の湯ホテル、東根市
2010. 11. 21. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. (社) 埼玉県鍼灸師会・平成22年度第3回学術講習会. さいたま共済会館、浦和市
2011. 6. 15. : 増加する頚部脊髄症と腰部脊柱管狭窄症—超高齢社会に手足を健やかに保つために—. 第2回山辺セミナー.
2011. 10. 4. : 後縦靭帯骨化症の病態と治療. 「後縦靭帯骨化症友の会」医療講演会 NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 (MPC)、仙台市委託事業、仙台アエル6 F
2011. 10. 12. : 後縦靭帯骨化症、黄色靭帯骨化症の病態と治療. 平成23年度難病患者等医療福祉事業講演会、村山保健所 (山形市)
2012. 3. 17. : 手指にしびれをきたす整形外科疾患—その鑑別の要点—. 第27回岩手脊椎脊髄外科懇話会. 第445回岩手整形災害外科懇談会、盛岡グランドホテル
2012. 3. 24. : 腰椎椎間孔狭窄. 第16回国分町整形外科医会学術講演会. 江陽グランドホテル
2012. 4. 14. : 脊椎脊髄疾患の主要症状と臨床診断. 宮城県臨床整形外科医会. 江陽グランドホテル
2012. 6. 7. : 腰椎椎間孔狭窄. 庄内地区学術講演会. 東京第一ホテル鶴岡
2012. 6. 24. : 後縦靭帯骨化症と脊髄症. 宮城県難病相談支援センター主催難病医療相談会、仙台アエル6 F
2012. 7. 14. : 頚椎由来の痛みと麻痺—新知見と既成概念への疑問—. 郡山整形外科医会 郡山ビューホテル
2012. 8. 4. : Spine-shortening osteotomy for tardy paralysis caused by non-union of osteoporotic vertebral fracture. The 24th Chinese spinal cord injury academic annual meeting. Changchun, China
2012. 11. 15. : 山形の6年間で学んだ脊椎疾患. 第1回山形鎮痛研究会 山形グランドホテル
2012. 11. 17. : 頚椎疾患による肩の痛み. 第33回仙台肩関節研究会 トラストシティカンファレンス 仙台

2012. 11. 23. : Drop fingers caused by cervical radiculopathy. 18th National Congress of the Indonesian Orthopaedic Association (JOA). Shangri La Hotel, Jakarta, Indonesia
2013. 2. 2. : 脊椎脊髄疾患の主要症状と診断—特に問診の重要性について—. 第11回山形脊椎懇話会. 山形国際ホテル
2013. 3. 16. : 首の痛み—職場での予防法に関連して—. 福島県医師会主催日本医師会認定産業医研修会 いわきワシントンホテル
2013. 4. 17-20. : Management algorithms in cervical radiculopathy. Xth International Turkish Spine Congress Endorsed by SRS. Cappadocia, Turkey.
2013. 4. 17-20. : Debate: Cervical spondylotic myelopathy Ant vs Post. I would go for post. Xth International Turkish Spine Congress Endorsed by SRS. Cappadocia, Turkey.
2013. 4. 27. : 腰椎椎間孔狭窄の実際. 第11回脊椎脊髄病研修コース. 日本脊椎脊髄病学会. サザンプラザ海邦. 那覇市
2013. 9. 27-28. : Management algorithms in cervical radiculopathy. Xth Post Graduate Course, Department of Orthopaedics, Jose Reyes Memorial Medical Center. Manila, Philippine.
2013. 9. 27-28. : Lumbar spinal stenosis. Xth Post Graduate Course, Department of Orthopaedics, Jose Reyes Memorial Medical Center. Manila, Philippine.
2013. 10. 30. : 山形の7年間で学んだ脊椎疾患. 第38回整形外科診療研究会 ホテルメトロポリタン仙台
2013. 11. 3. : 後縦靭帯骨化症で手術を要する脊髄症について. 宮城県難病相談支援センター主催難病医療相談会、仙台メディアテーク7F
2013. 11. 8. : 後縦靭帯骨化症・黄色靭帯骨化症の病態と治療. 平成25年度最上保健所難病患者等医療福祉相談会、最上総合支庁5階講堂(新庄市)
2013. 11. 9. : 増加する腰部脊柱管狭窄症—健脚を守るために—. 山形県接骨師会学術・保険講習会. 山形ビッグウイング2F大会議室
2014. 2. 16. : I. Cervical myelopathy and its management. II. Management algorithms in cervical radiculopathy. Continuing Professional Development Program in Advances in Degenerative Disorders of Spine, Department of Orthopaedics, Kasturba Hospital, Manipal, India.
2014. 3. 1. : 腰椎椎間孔狭窄. 第24回北晨会. 芙蓉閣、大崎市
2014. 3. 22. : 腰椎椎間孔狭窄—診断、手術とリハビリテーション—. 第50回カンナ会、江陽グランドホテル、仙台市
2014. 4. 18. : 頸部神経根症に対する肉眼下の後方椎間孔拡大術. 第43回日本脊椎脊髄病学会学術集会、京都国際会議場
2014. 6. 24. : 手に脱力をきたす頸部神経根症. 講和会、ホテルメトロポリタン仙台
2014. 9. 7. : 後縦靭帯と黄色靭帯の骨化症—症状と治療法について—. 宮城県難病相

- 談支援センター主催難病医療相談会、仙台メディアテーク 7 F
2014. 11. 1. : 手足に痛み・しびれをきたす背骨（せぼね）の病気について－健やかに手足を保つために－. 「運動器の10年・骨と関節の日」記念講演会. 宮城県整形外科医会. 仙台市急患センター 2Fホール
2015. 2. 28. : 頸部神経根症に対する肉眼下の後方椎間孔拡大術. 第4回Debate on the Ring、NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構、神戸ベイシェラトンホテル
2015. 8. 22. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Foraminal stenosis as major cause of revision surgeries for lumbar spinal stenosis. National Orthopaedic Case Discussion Summit. Changchun, China.
2015. 8. 30. : 手足に痛み・しびれをきたす背骨（せぼね）の病気について－健やかに手足を保つために－. 宮城県難病相談支援センター主催難病医療相談会、仙台メディアテーク 7 F
2015. 9. 29. : 手足に痛み・しびれをきたす脊椎疾患－超高齢社会に手足を健やかに保つために－. 第272回宮城県保険医協会研究会、アエル仙台
2015. 12. 19. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Posterior foraminotomy for cervical radiculopathy. The 22nd annual meeting of the spine society of HCMC, Vietnam. Ho Chi Minh City, Viet Nam.
2015. 12. 22. : Management algorithms in cervical radiculopathy. The 7th Khanh Hoa International Spine Meeting. Nha Trang City, Viet Nam.
2016. 6. 18. : 頸椎由来の痛みと麻痺－新知見と既成概念への疑問－. 第14回横浜脊椎フォーラム. 横浜市崎陽軒本店
2016. 7. 22. : Foraminal stenosis as a major cause of revision surgeries for lumbar spinal stenosis. 8th China International Conference on Lumbar Spine Surgery. Jilin, China.
2016. 9. 25. : 後縦靭帯骨化症および腰部脊柱管狭窄症の治療について－. 後縦靭帯骨化症医療講演会・相談会（仙台市委託事業）、仙台メディアテーク 7 F
2016. 11. 3-5. : I. Drop fingers caused by cervical radiculopathy.  
II. Diagnosis of cervical radiculopathy. 48th annual scientific meeting of Myanmar orthopaedic society, Mandalay. Myanmar.
2016. 12. 2. : 手足に痛み・しびれをきたす背骨（せぼね）の病気について－健やかに手足を保つために－. 平成28年度山形県高等学校教育研究会保険養護部会、村山地区研究協議会、山形県私学会館
2017. 3. 5. : 手足に痛み・しびれをきたす脊椎疾患について－健やかに手足を保つために－. 第63回山形県薬学大会. 大手門パルズ
2017. 5. 20. : 変性頸椎由来の痛みと麻痺－新知見と既成概念への疑問－. 第5回睡眠姿勢研究会. 仙台市勝山館
2017. 9. 28. : 変性頸椎由来の痛み. 講和会、ホテルメトロポリタン仙台
2017. 12. 15. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.

- II. Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. The 24th annual meeting of the spine society of HCMC, Vietnam. Hanoi, Viet Nam.
2018. 2. 24. : 変性頸椎由来の痛みと麻痺. 第21回山形脊椎懇話会、山形国際ホテル
2018. 6. 16. : 変性頸椎由来の痛みと麻痺—診断と治療の実際. 第79回新潟脊椎外科研究会、新潟市
2018. 6. 19. : 頸椎と腰椎の主要疾患における最近の診断と治療について. 山形市医師会臨床集談会. 山形市医師会館
2018. 7. 6. : 変性頸椎由来の痛みと麻痺—診断と治療の実際. 神経障害性疼痛セミナー. 函館市、フォーポイントバイシェラトン函館
2018. 7. 20. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. Expert lecture, University of Brawijaya, Malang, Indonesia.
2018. 7. 20. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. Expert lecture, University of Brawijaya, Malang, Indonesia.
2018. 9. 1. : 交通事故による脊椎（せぼね）の傷害. 平成30年度東北地区夏期特別研修会. 東北弁護士会連合会、秋田ビューホテル
2018. 9. 12. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. 11th International Paraguayan Convention for Orthopaedics and Traumatology, Asuncion. Paraguay.
2018. 11. 10. : 下垂指および手に脱力をきたす神経根症. 第48回日本臨床神経生理学会学術大会. 東京ファッションタウンビル
2018. 11. 14. : 脊椎由来の痛みと麻痺—特に診断困難例について—. 講和会、仙台サンプラザ
2018. 12. 20-21. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Lumbar foraminal stenosis. 1st Udon spine meeting combined with 3rd spine northeast association conference 2018, Udonthani, Thailand
2019. 2. 2. : 変性頸椎由来の痛みと麻痺. 第29回和歌山県整形外科医会. 和歌山市、スマイルホテル和歌山
2019. 3. 25-27. : Cervico-thoracic radiculopathies causing hand dysfunction. The 9th Khanh Hoa International Spine Meeting combined with The APSS Operative Spine Course, Nha Trang 2019. Nha Trang City, Viet Nam.
2019. 4. 10-13. : I. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
II. Cervico-thoracic radiculopathies causing hand dysfunction. The 20th Annual Meeting of the Israel Spine Society. Eilat,

Israel.

2019. 5. 2-4. : I. Cervical radiculopathy causing hand dysfunction.  
II. Cervical spinal stenosis and cervical myelopathy.  
III. Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions.  
IV. Management algorithms in cervical radiculopathy.  
The 4th International Interhospitalary Meeting.  
Mar del Plata, Buenos Aires, Argentina.
2019. 5. 24. : 頰椎症の外科的治療. 第60回日本神経学会学術集会. 教育コース15. 大阪国際会議場 リーガロイヤルホテル大阪.
2019. 8. 2-4. : Cervico-thoracic radiculopathies causing hand dysfunction.  
The 7th International Malaysia Spine Society Scientific Congress 2019, Ipoh, Malaysia.
2019. 8. 9-11. : Cervico-thoracic radiculopathies causing hand dysfunction.  
6th Chinese Spine Forum and the 1st Annual Academic Conference in Jilin Province, Changchun, China.
2019. 11. 30. : 脊髄疾患の診療一特に画像診断について一. 令和元年度山形県放射線技師会秋季セミナー. 山形大学医学部附属病院第5講義室.
2019. 12. 14. : 頰部神経根症の診療手順. 中日友好脊椎研究会. 東京歯科大学水道橋校舎 新館11階.
2020. 1. 23. : 変性頰椎由来の痛みと麻痺一特に頰部痛について一. 第34回百鳴会(県北整形外科医会. 大崎市、グランド平成2階
2020. 2. 20-22. : Management algorithms in cervical radiculopathy. 25th Annual Conference of Nepal Orthopaedic Association 2020, Hotel Himalaya, Latitpur, Nepal
2020. 9. 7. : 頰部神経根症の診療手順. 第49回日本脊椎脊髄病学会学術集会. 教育研修講演. 神戸市、国際会議場.
2020. 11. 14. : 後縦靱帯骨化症の治療と日常生活における注意点. 宮城県難病相談支援センター医療講演会・相談会(仙台市委託事業)、気仙沼保健所
2021. 1. 16. : 手に脱力をきたす神経根症. 第10回日本整形外科勤務医会山形支部会学術講演会. Web開催
2022. 3. 5. : 頰椎症の診療一頰部や上肢の痛み・しびれについて一. 第47回日本東洋医学系物理療法学会 学術大会・総会. Web開催